AIG

AIG損保

建物評価



財産を守る
備えは万全ですか？

万一の火災などに備えて、建物や設備等の財産の価値を正しく知って、適正な保険に加入しておくことが大切です。適正な保険金額を設定していなかったために、考えていたより少ない保険金しか受け取ることができず、再建を断念せざるを得なくなることも少なくありません。反対に、火災保険を実際よりも高く加入していても、支払われるのは適正な価額についてのみとなり、保険料が無駄になることもあります。

AIG損保のリスクマネジメントサービスをご活用ください

敷地内にある多数の建物などについて火災保険をご契約の場合、
補償内容の選択など様々な保険設計の方法がありますが、そのためには基礎資料が必要になります。
しかしながら、多くのお客さまが次のような状況を抱えています。

- ○複数拠点あり、保険管理担当者が全ての場所や設備を確認したことがない
- ○保険金額の設定の仕方がよく分からない
- ○資産のリスクマネジメントとして再建築費用を把握していない

AIG損保では、実際に建物を拝見し、構造や仕様・設備などを確認し、適切な参考評価額を算出するために、建物評価を通してサポートします。
（詳細は裏面をご覧ください）



【建物評価報告書イメージ】

サービス概要

1　建物・機械評価

機械などについても、固定資産台帳をお預かりして、参考評価額を算出します。

実施の流れ

建築図面などの確認
主に建築図面などから参考評価額を算出するために必要な基本情報を確認します。

現地調査
ご担当者に同行案内いただき、建物・設備の現況と管理状況を確認します。

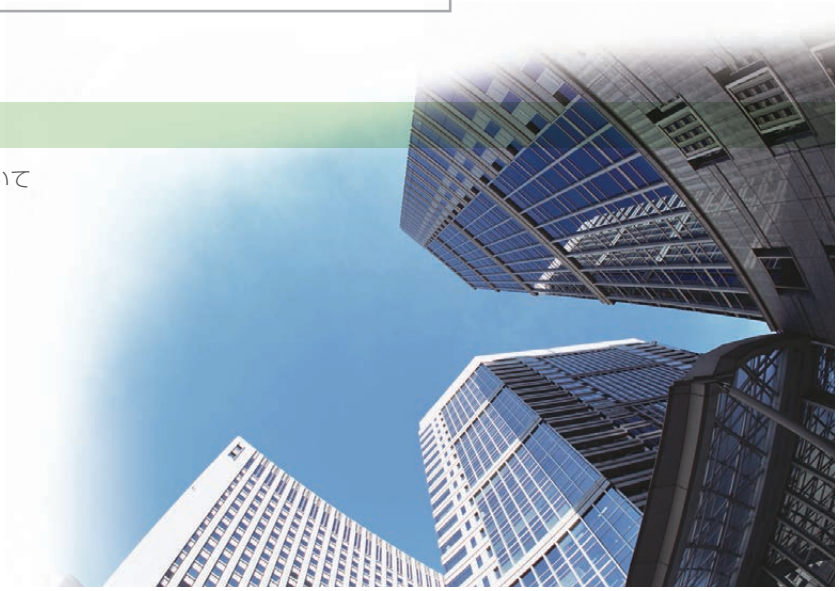
ご担当者へのヒアリング
主に防火対策や管理方法などについてお尋ねします。

事前にご準備いただきたい書類

①現在ご契約の火災保険証券(写)
②建物について…建築図面／請負契約書／固定資産減価償却内訳明細書(固定資産台帳)
③収容品について…固定資産減価償却内訳明細書(固定資産台帳)
④管理状況について…消火設備関連書類
⑤その他必要書類

2　防火コンサルティング

ご希望に応じて建物などの現地調査と併せて、建物、設備について
火災防災管理面から現地調査を実施し、
改善策を含めて簡易的なアドバイスをします。



AIG損保では「リスクスーパーバイザー」と呼ばれるリスクマネジメント・危機管理の専門家が数々のサービスを行っており、原則として無料です。
例外として、テキスト代金やコンピュータ解析費用などの実費をいただく場合があります。また、高度に専門的なご相談に関しては、
コンサルタント等をご紹介させていただくことがありますが、その場合の費用は、お客さまとコンサルタントとの間でご相談いただくことになりますのでご了承ください。
詳細は、お近くの弊社営業店にご連絡ください。

AIG損害保険株式会社

お問い合わせ・お申し込みは

取扱代理店 ワオント株式会社
☎ 03-6825-0388
※FAX・メールでのお問合せは、下記のFAX・メールアドレスまでご連絡ください。

〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-7-1　新宿パークタワーN30階

FAX : 03-6685-0988　　E-Mail : info@waont.com